

徳川家康について調べよう

作成：函南町立図書館

2022. 12. 23

2023年1月8日から放送開始のNHK大河ドラマ「どうする家康」では徳川家康の生涯が描かれます。

家康は今川氏の人質だった幼少期に駿府で過ごし、青年期～壮年期には浜松城、駿府城を居城とし、晩年には再び江戸から駿府に帰還をし、生涯を終えました。静岡県は家康の生涯と深いつながりがあり、現在も県内にゆかりの地が数多く存在します。そんな家康について詳しく調べてみましょう。

調べ方プロセス

1. 関連するキーワードを考えてみる
2. 参考図書（レファレンスブック）で調べる
3. 新聞・雑誌で調べる
4. 関連図書を探す

参考1. 関連図書の例

参考2. インターネット情報

1. 関連するキーワードを考えてみる

事前に、調べたいことのキーワードを決めてから調査をはじめると効率よく調べることができます。「徳川家康」に関連するキーワードを考えてみましょう。

例) 徳川家康、竹千代、松平氏、徳川氏、江戸幕府、征夷大將軍、將軍、三河国、駿河国、遠江国、遠州、岡崎城、駿府城、江戸城、浜松城、日本史、中世史、近世史、戦国時代、安土桃山時代、江戸時代、武士、天下人、大御所、大御所政治、久能山東照宮…など

2. 参考図書（レファレンスブック）で調べる

調べたいことがどんな内容なのか確認するため、参考図書で調べてみましょう。

☆参考図書（レファレンスブック）とは…特定の知識・情報について調べるための図書。

辞書・事典や百科事典などのこと。主なものは2階レファレンスコーナーにあります。

●所蔵している参考図書の例 ※排架場所が分からない場合は職員にお尋ねください。

タイトル	出版社	出版年	請求記号
静岡大百科事典	静岡新聞社	1978	K030シ
静岡県歴史人物事典	静岡新聞社	1991	K280シ
日本史大事典（全7巻）	平凡社	1992～2004	R210.0ニ
国史大辞典（全15巻）	吉川弘文館	1979～1997	R210.0コ
徳川歴代将軍事典	吉川弘文館	2013	R210.5オ
徳川幕府事典	東京堂出版	2003	R210.5ト
日本古代中世人名辞典	吉川弘文館	2006	R281.0ニ
日本近世人名辞典	吉川弘文館	2005	R281.0ニ
徳川・松平一族の事典	東京堂出版	2009	R288.3ク



3. 新聞・雑誌で調べる

時事問題を調べる時は新聞・雑誌を使用します。特に新聞データベースを使えば、新聞記事や一部の雑誌記事をキーワード検索することができます。利用は2階カウンター職員にお申し込みください（図書館内のみで利用可能です）。また、実際に所蔵している新聞（原紙・縮刷版）・雑誌の種類や保存期限などは職員にお尋ねください。

●函南町立図書館で利用できるデータベース

日経テレコン21	朝日新聞クロスサーチ
静岡新聞・伊豆新聞・伊豆日日新聞・熱海新聞・日本経済新聞 など	朝日新聞・知恵蔵（現代用語事典）・アサヒグラフ など

4. 関連図書を探す

・方法1 キーワードを入力して検索する。

館内OPAC（検索機）、または図書館のWebOPACで、上記1～3で集めたキーワードを入力して検索します。

・方法2 図書館の棚を実際に見て探す。

- ・日本史の棚（210～）
- ・日本人の伝記の棚（289.1）
- ・地域資料の棚 歴史・伝記（K200～） などから探します。



●徳川家康と静岡県について

静岡県は家康の生涯と深いつながりがあります。どのような関わりがあるか地域資料で調べてみましょう。

『静岡県史 通史編3 近世1』静岡県／編, 静岡県, 1996 (K209シ)

静岡県の近世史について記述。第二章では徳川政権の成立と駿遠豆、第三章では駿府の時代について書かれている。

『徳川家康と静岡』静岡県立中央図書館／編集, 國學院大學院友会静岡県中部支部, 2008 (K202.2ト)

平成20年(2008)に静岡県立中央図書館、静岡県立美術館、國學院大學院友会静岡県中部支部の共催、久能山東照宮、國學院大學の特別協力により開催された「徳川家康と静岡」展の図録。

『徳川家康と駿府大御所時代 図録・博物館』静岡市経済局商工部経済事務所大御所四百年祭推進室／編集, 静岡市経済局商工部経済事務所大御所四百年祭推進室, 2008 (K222ト)

家康が大御所として駿府城に入った慶長12年(1607)から400年となる平成19年度(2007)に開催された、静岡市主催の「大御所百年祭」の記念事業の一環として刊行された図録。大御所時代の歴史的史料を多数掲載。

『徳川家康天下取りへの道』浜松市博物館／編集, 浜松市博物館, 2015 (K236ト)

平成27年(2015)に浜松市博物館で徳川家康公顕彰四百年記念事業として開催された特別展「徳川家康天下取りへの道－家康と遠江の国衆－」の図録。

『徳川家康公と駿府』静岡商工会議所／〔編〕, 静岡商工会議所, 2012 (K222ト)

静岡商工会議所開所120年記念として刊行された冊子。静岡商工会議所の広報誌で連載されていた「徳川家康公と駿府」の記事に、新たな特集記事を加えて作成されたもの。

『大御所徳川家康の城と町』静岡市教育委員会／編集, 静岡市教育委員会, 1999 (K222オ)

静岡市が平成6年(1994)から5か年にわたって調査収集した駿府城関連の基礎史料をまとめた調査報告書。

『東海道駿府城下町 上』中部建設協会静岡支所／編, 中部建設協会静岡支所, 1996 (K222ト)

駿府城下町を中心とする町と道の歴史をテーマにした本。上巻では東海道の中核都市となった駿府の果たしてきた役割や特性について記述。第二部「駿府城下町の誕生」では天正期の駿府や大御所時代の駿府について書かれている。

『東海道駿府城下町 下』中部建設協会静岡支所／編, 中部建設協会静岡支所, 1997 (K222ト)

駿府城下町を中心とする町と道の歴史をテーマにした本。下巻では家康が大御所として駿府に移ってから、この地を中心に政治・外交・経済・文化などさまざまな活動を展開した様子について記述。

『大御所徳川家康と駿府城公園』田中 省三／著，羽衣出版，2012（K520タ）

家康が修築した駿府城の本丸と二ノ丸の城跡地である駿府城公園の現状、駿府城跡や復元城郭などについて紹介。

『徳川家康と駿府城下町』黒沢 脩／著，静岡谷島屋，1982（K222ク）

家康と駿府城、駿府の文化、駿府の支配、駿府を訪問した外国人などについて記述。

『家康と駿府城』小和田 哲男／[ほか]著，静岡新聞社，1983（K222イ）

家康の駿府築城、黄金時代の駿府城の構造、駿府城の石垣のふる里と刻印、大御所政治、外国人の見た家康と駿府などについて記述。

『駿府の城下町』若尾 俊平／[ほか]著，静岡新聞社，1983（K222ス）

家康による駿府の町づくりや駿府の町人社会、駿府の豪商たちなどについて記述。

●徳川家康について（伝記）

『徳川家康』（別冊太陽）小和田 哲男／監修，平凡社，2015（289.1ト）

家康の生涯を豊富な図版・写真とともに詳しく紹介。



『図説徳川家康と家臣団』小川 雄・柴 裕之／編著，戎光祥出版，2022（289.1ト）

家康の生涯と、彼を支えた家臣たちの動向を、豊富なカラー写真と図版で解説。

『徳川家康の素顔』小和田 泰経／著，小和田 哲男／監修，宝島社，2022（289.1ト）

家康の人生のターニングポイントとなった出来事のひとつひとつをビジュアル的に紹介。

『詳細図説家康記』小和田 哲男／著，新人物往来社，2010（289.1ト）

「駿府記」「当代記」「公家古記録」など、信頼できる同時代史料に基づいて書かれた家康の伝記。

『徳川家康と関ヶ原の戦い』本多 隆成／著，吉川弘文館，2013（289.1ト）

関ヶ原の戦いでの家康の指導力とその生涯について書かれている。また、東西両軍が激突した古戦場を訪ね、その遺跡なども紹介。

『定本徳川家康』本多 隆成／著，吉川弘文館，2010（289.1ト）

家康の生涯について東海地域を中心に書かれている。三河の統一から武田氏との攻防、小牧・長久手、関ヶ原、大坂の陣に至る道程、家臣団と諸大名の動向、政治戦略を詳細に叙述。

『家康公伝』（全5巻）大石 学／[ほか]編，吉川弘文館，2010～2012（289.1ト）

江戸幕府が編纂した歴史書である「徳川実紀」の原文を現代語訳したもの。

1巻は家康の出自から関ヶ原の戦いにおける勝利までを記述、2巻は將軍就任時から將軍辞職までを中心に記述、3巻は三河統一、信長との同盟、小田原攻め、名護屋出陣などのエピソードを記述、4巻は家康の会津攻め、関ヶ原合戦の勝利、豊臣家の滅亡などのエピソードを記述、5巻は家康を取り巻くさまざまな人々とのエピソードを記述。

参考2. インターネット情報

インターネットの情報は古かったり信憑性に欠ける場合がありますので、発信元・更新日時などをご確認の上ご利用ください。

・NHK大河ドラマ「どうする家康」 (<https://www.nhk.or.jp/ieyasu/>)

NHK大河ドラマ「どうする家康」の公式サイト。

・徳川家康ゆかりの地（静岡県観光協会） (<https://hellonavi.jp/yukari-ieyasu/index.html>)

家康の歩んだ足跡をたどりながら、静岡県内の代表的なゆかりの地の見どころを紹介。

・「大御所四百年記念 家康公を学ぶ」サイト（公益財団法人静岡観光コンベンション協会）

(<https://www.visit-shizuoka.com/t/oogosho400/index.htm>)

家康の生涯や駿府城、城下町、史跡巡りなどについて紹介。もともと大御所四百年祭公式ホームページの中で公開していたものを公益財団法人静岡観光コンベンション協会ホームページ内で引き続き公開。

・全国家康公ネットワーク（静岡商工会議所） (<http://www.ieyasu-net.com/index.html>)

全国の家康ゆかりの名所・旧跡・城・お寺・神社などを厳選して紹介。

・ジャパンサーチ (<https://jpsearch.go.jp/>)

国立国会図書館がシステム運用しており、国内の各機関が保有する様々な分野のコンテンツを横断検索・閲覧・活用できるサービス。検索ボックスからキーワード検索ができる。

・ふじのくにアーカイブ（静岡県立中央図書館デジタルライブラリー）

(<https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/library/index.html>)

静岡県立中央図書館が所蔵している特殊コレクションや静岡県に関する資料のデジタル画像などを閲覧できる。例えば駿府城絵図や駿府城址の昔の写真などが公開されている。検索ボックスからキーワード検索ができる。

・浜松市文化遺産デジタルアーカイブ (<https://adeac.jp/hamamatsu-city/top/>)

浜松市立図書館・博物館・美術館が所蔵する浜松市に関連する歴史資料を中心としたデジタル資料を閲覧できる。例えば浜松城絵図や徳川家康にまつわる古文書などが公開されている。検索ボックスからキーワード検索ができる。

・貴重和本デジタルライブラリー（愛知県図書館）

(<https://websv.aichi-pref-library.jp/wahon/index.html>)

愛知県図書館が所蔵する近世及び近代初期の貴重和本の電子画像を閲覧できる。例えば徳川家創業記の一つである「徳川記」や、家康の誕生から死去までを中心とした編年史である「大三川志」などが公開されている。

・岡崎市立中央図書館デジタルアーカイブ

(<https://www.library.okazaki.aichi.jp/points-okazaki/digital-archive/>)

岡崎市立中央図書館が所蔵する岡崎市関係の貴重な資料のデジタル画像を閲覧できる。徳川家康関連デジタル資料は一覧から検索できる。



・TOKYOアーカイブ（東京都立図書館デジタルアーカイブ）

(<https://archive.library.metro.tokyo.lg.jp/da/top>)

東京都立図書館が所蔵する江戸・東京関係のデジタル化資料や東京都行政資料を閲覧できる。例えば江戸城絵図や江戸城の昔の写真などが公開されている。検索ボックスからキーワード検索ができる。